



政府統計

鉱山保安統計年報

〔 確 報 〕

平成 2 9 年

経済産業省産業保安グループ

説 明

1. 鉱山保安統計年報は、鉱山保安統計月報の1月号から12月号を集計したものである。

2. 図表及び災害統計に用いた符号は、次のとおりである。

「0」 鉱山災害による死傷者がいないもの。

「0.00」 小数点第3位において四捨五入しても小数点第2位に満たないもの。

「 」 該当のないもの。

3. 鉱山保安統計年報の見方

(1) 鉱山労働者数は、月末現在の在籍者数を年間で平均した数値である。なお、月別については各月末現在の在籍者数である。

(2) 稼働延人員とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働者数を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延人員、1ヶ月間の場合は月稼働延人員という。

(3) 稼働延時間とは、各鉱山の鉱山労働者が実際に働いた稼働時間を累計したものをいい、1年間の場合は年稼働延時間、1ヶ月間の場合は月稼働延時間という。

(4) り災者（死傷者）とは、鉱山災害のため、業務上死傷したものをいい、業務上の疾病は含んでいない。

(5) 死亡者とは、鉱山災害のため死亡した者をいう。

(6) 重傷者とは、症状の重い者（4週間以上休業）又は2週間以上4週間未満休業の者をいう。

(7) 軽傷者とは、3日以上2週間未満休業の者をいう。

(8) 損失日数とは、実際に休業した日数を損失日数として計上するものとし、本統計年報集計時において治癒となっていない場合は医師の診断による休業日数を計上している。また、死亡は7,500日とし、医師の診断による永久完全労働不能者又は永久一部労働不能者に対しては身体障害等級に該当する損失日数を計上している。

(9) 災害率とは、鉱山災害による災害の回数、り災者数によって災害の発生頻度を表すもので、稼働延100万人当たりの災害率と稼働延100万時間当たりの災害率を算出している。

その算出方法は

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延人員}} \times 100 \text{万人}$$

$$\text{災害率} = \frac{\text{災害の回数、り災者数}}{\text{稼働延時間}} \times 100 \text{万時間}$$

(10) 強度率とは、鉱山災害による労働日数の損失によって災害の重軽度を表すもので、稼働延1,000時間当たりの強度率を算出している。

その算出方法は

$$\text{強度率} = \frac{\text{損失日数}}{\text{稼働延時間}} \times 1,000 \text{時間}$$

目 次

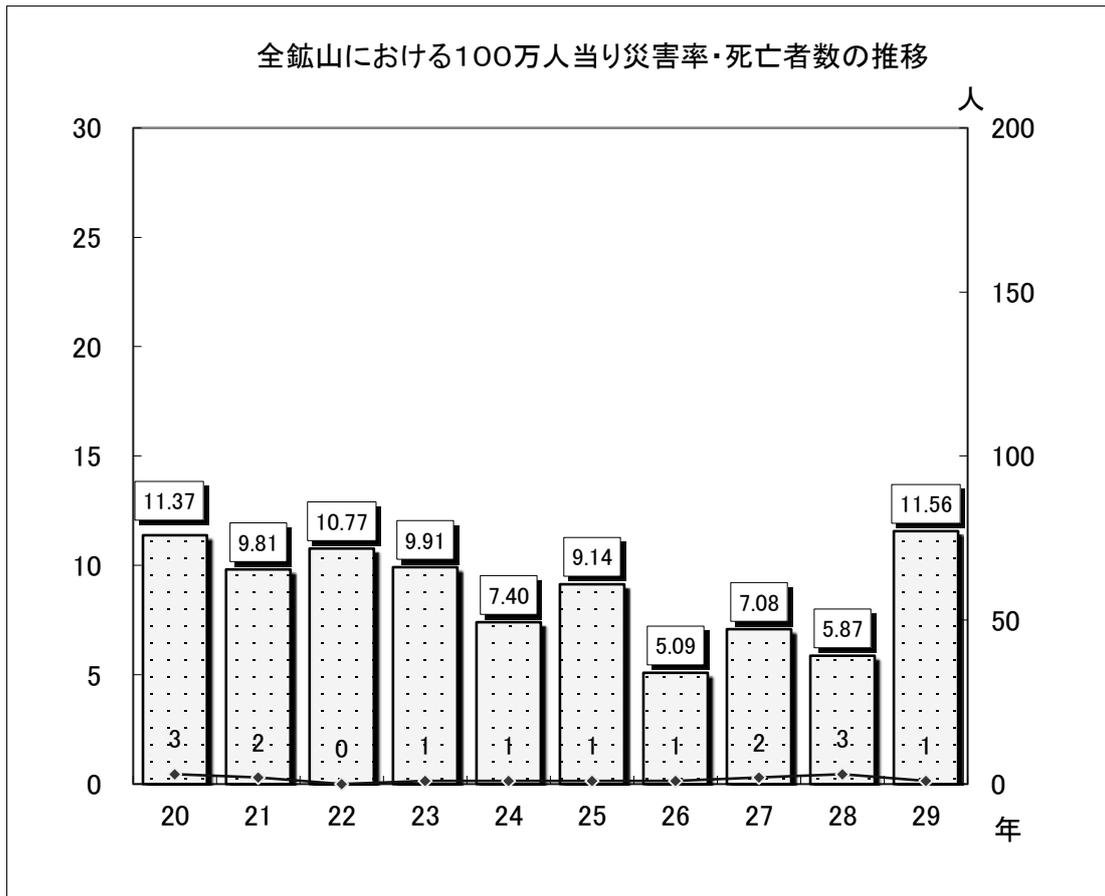
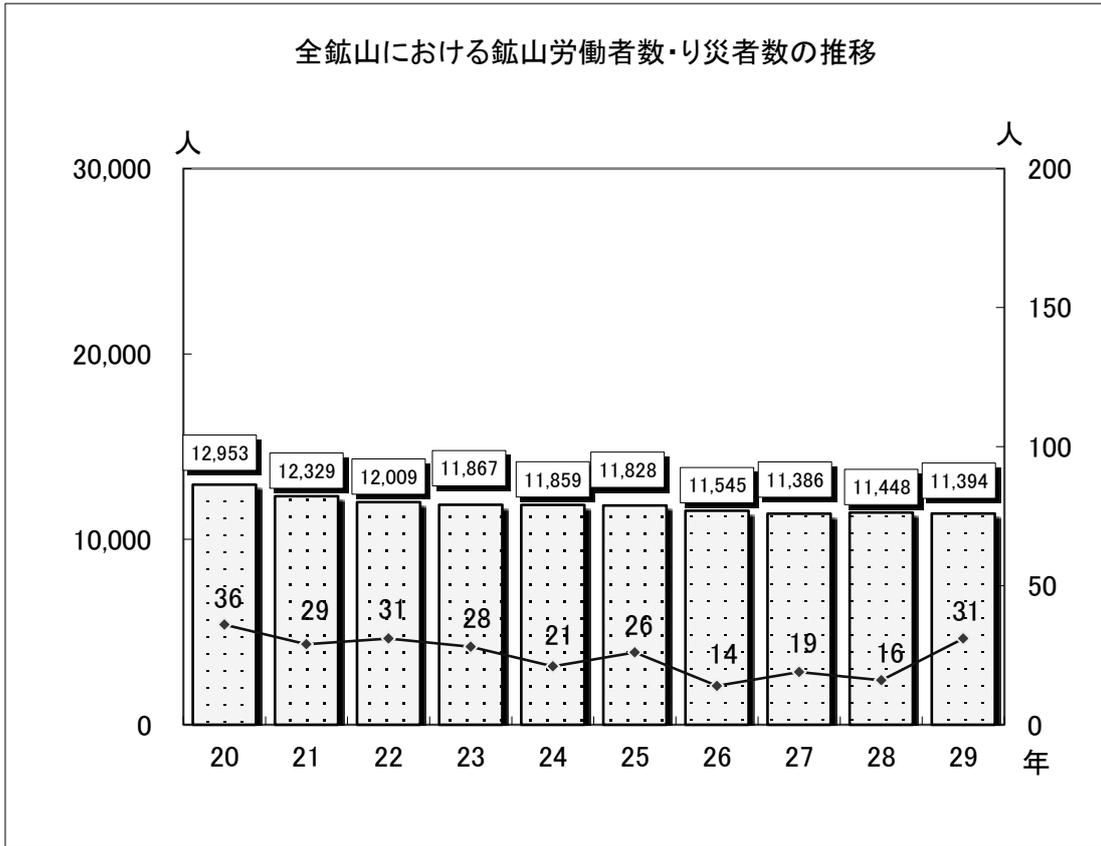
図 表

第1図	全鉱山における災害の推移	1
第2図	全鉱山における強度率の推移	2
第3図	石炭鉱山における災害の推移	3
第4図	亜炭鉱山における災害の推移	4
第5図	金属・非金属鉱山における災害の推移	5
第6図	石灰石鉱山における災害の推移	6
第7図	石油鉱山における災害の推移	7

災害統計

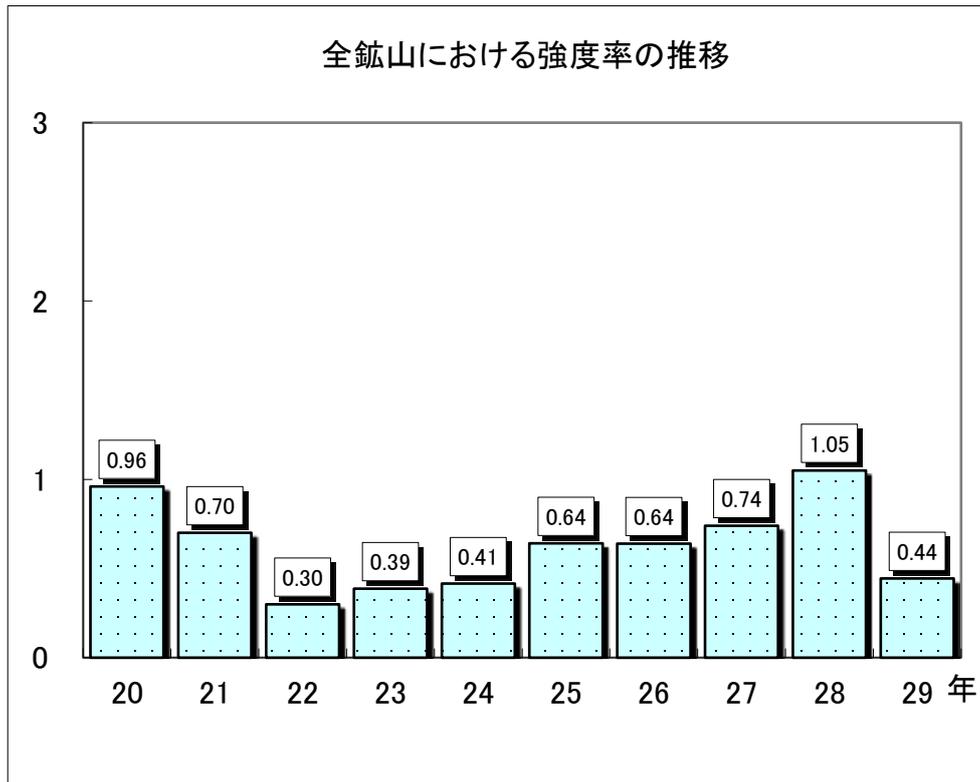
第1表	平成29年全鉱山部門別災害調	8
第2表	平成29年全鉱山月別災害調	12
第3表	平成29年石炭鉱山月別災害調	14
第4表	平成29年石炭鉱山監督部別災害調	16
第5表	平成29年石炭鉱山事由別災害調	17
第6表	平成29年亜炭鉱山月別災害調	18
第7表	平成29年亜炭鉱山監督部別災害調	20
第8表	平成29年亜炭鉱山事由別災害調	21
第9表	平成29年金属非金属鉱山月別災害調	22
第10表	平成29年金属非金属鉱山監督部別災害調	24
第11表	平成29年金属非金属鉱山事由別災害調	25
第12表	平成29年金属鉱山月別災害調	26
第13表	平成29年金属鉱山監督部別災害調	28
第14表	平成29年金属鉱山事由別災害調	29
第15表	平成29年非金属鉱山月別災害調	30
第16表	平成29年非金属鉱山監督部別災害調	32
第17表	平成29年非金属鉱山事由別災害調	33
第18表	平成29年石灰石鉱山月別災害調	34
第19表	平成29年石灰石鉱山監督部別災害調	36
第20表	平成29年石灰石鉱山事由別災害調	37
第21表	平成29年石油鉱山月別災害調	38
第22表	平成29年石油鉱山監督部別災害調	40
第23表	平成29年石油鉱山事由別災害調	41

第1図

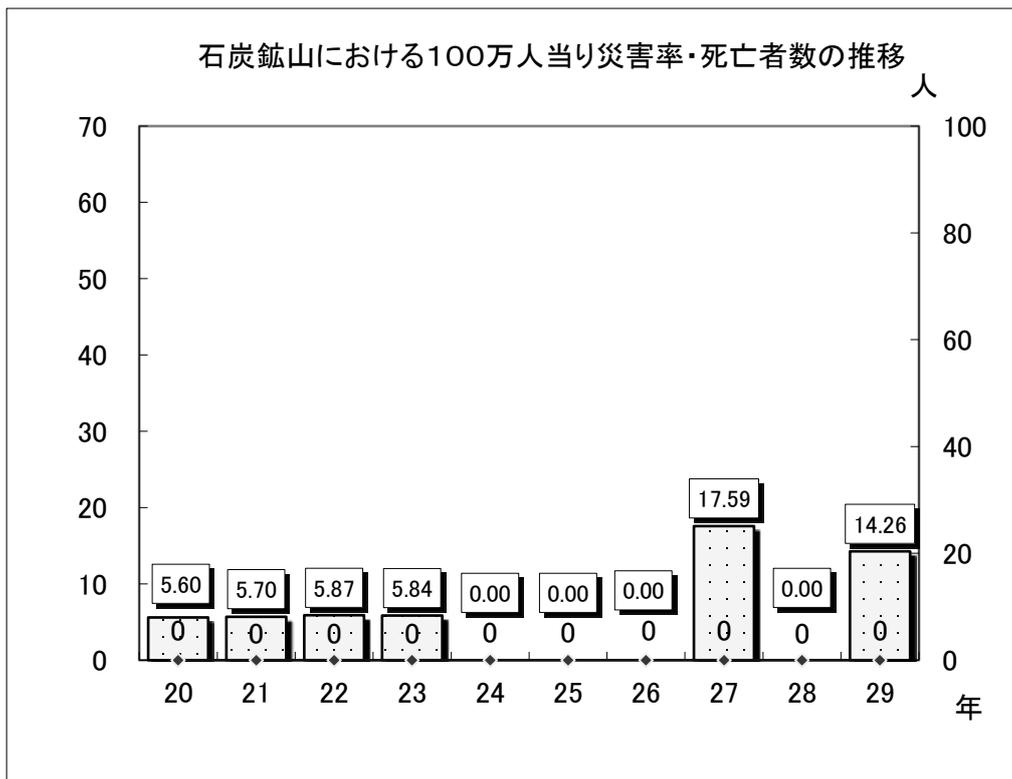
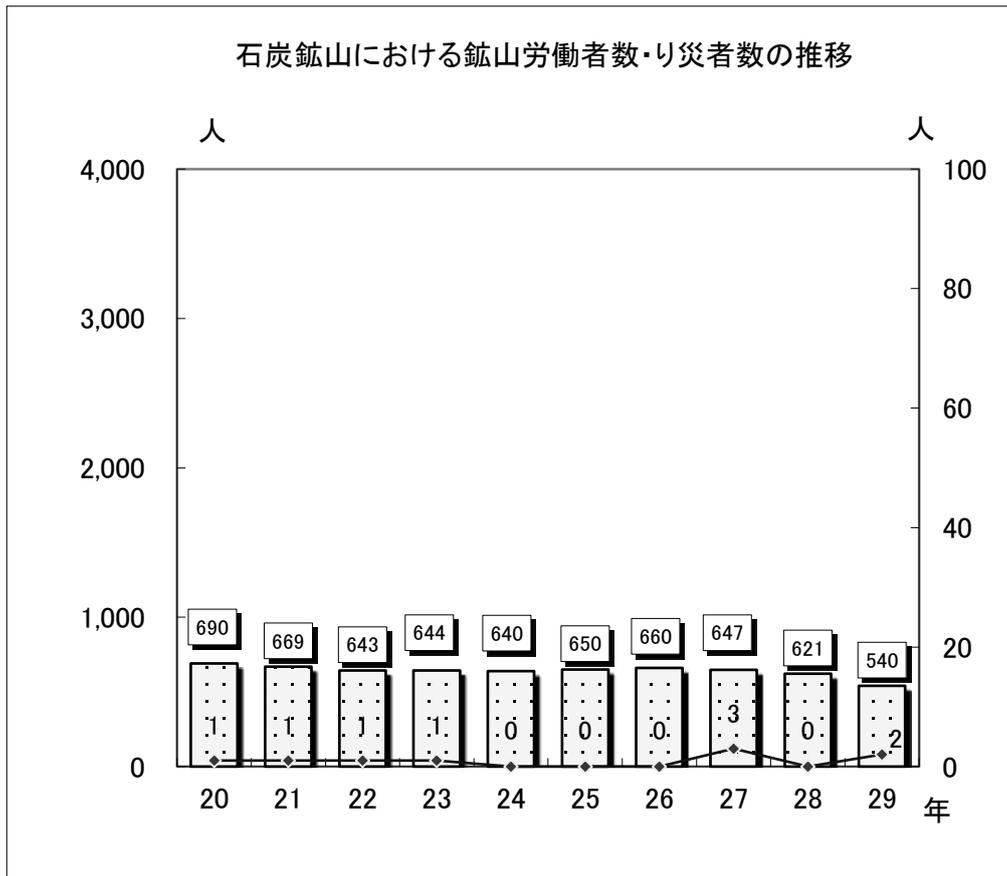


(注)各図上段:棒グラフ—鉱山労働者数
折れ線グラフ—り災者数
下段:棒グラフ—稼働延100万人当り災害率
折れ線グラフ—死亡者数

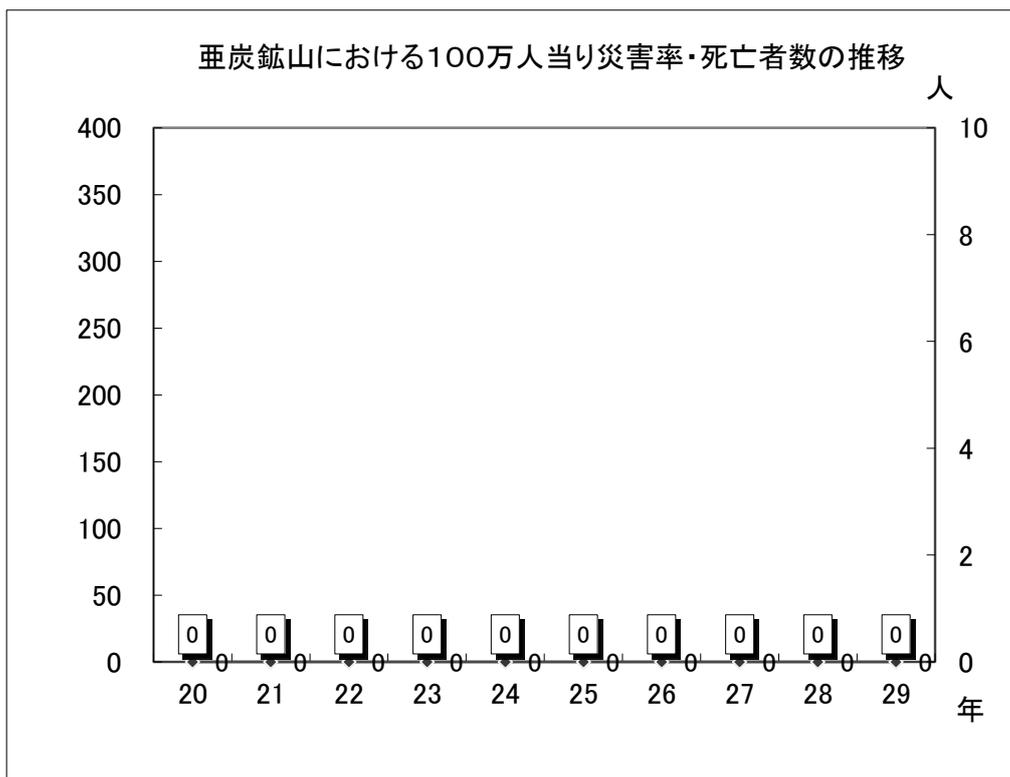
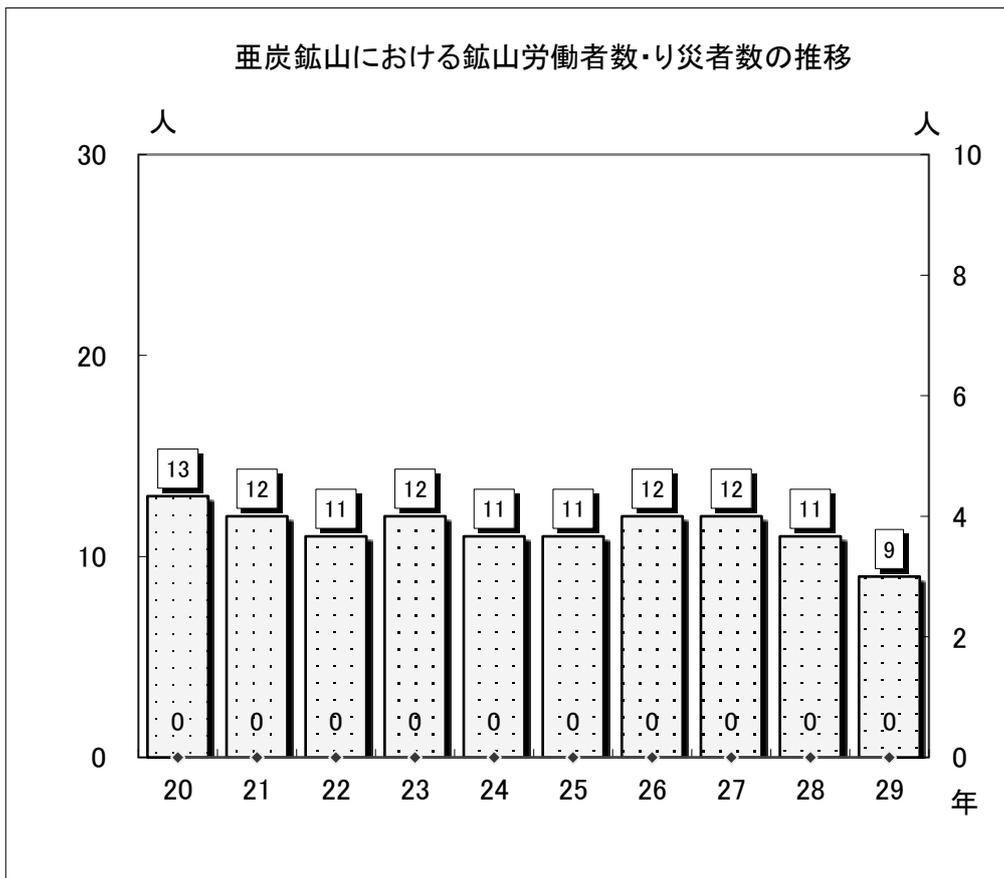
第2図



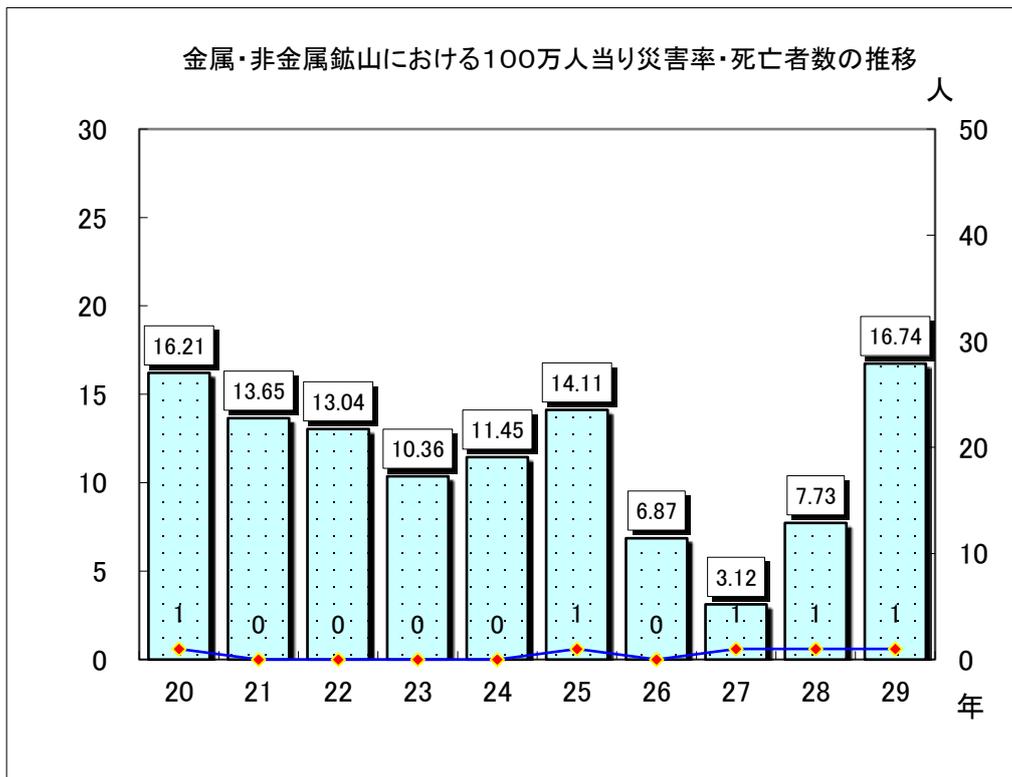
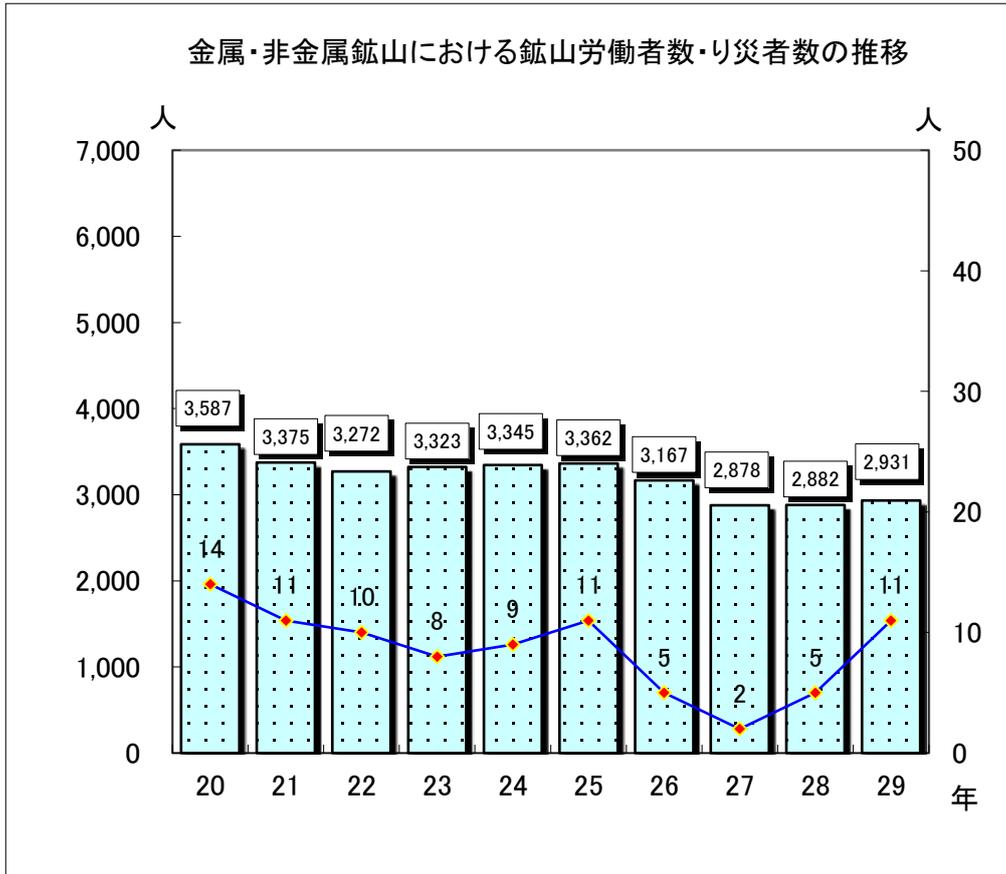
第3図



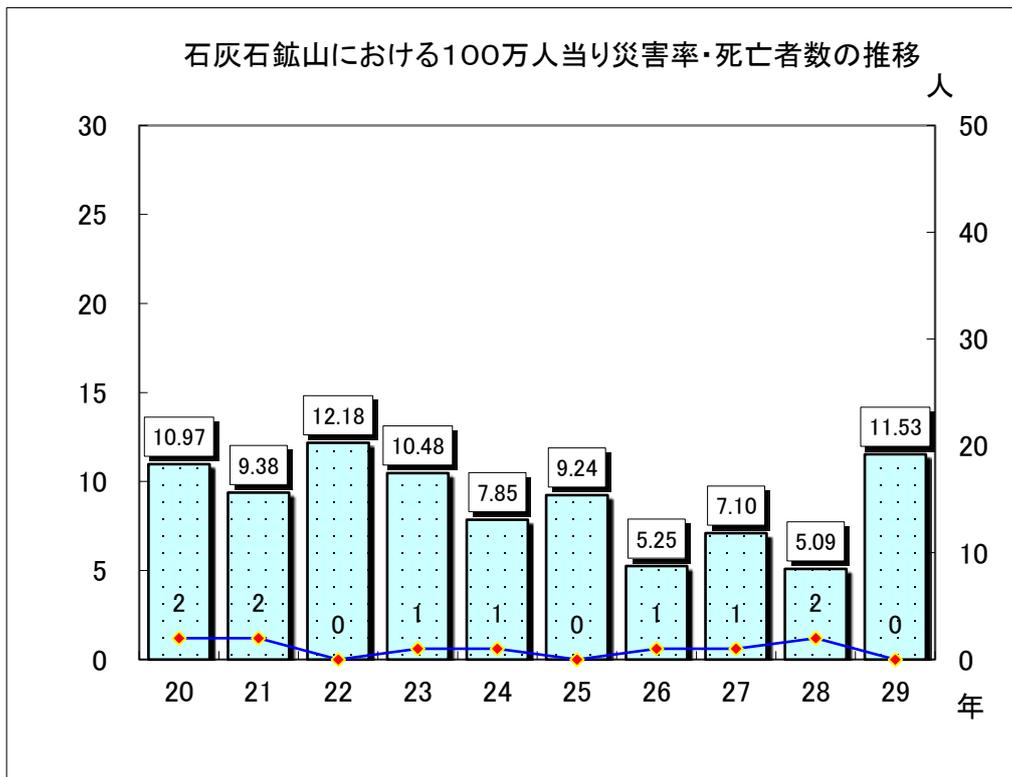
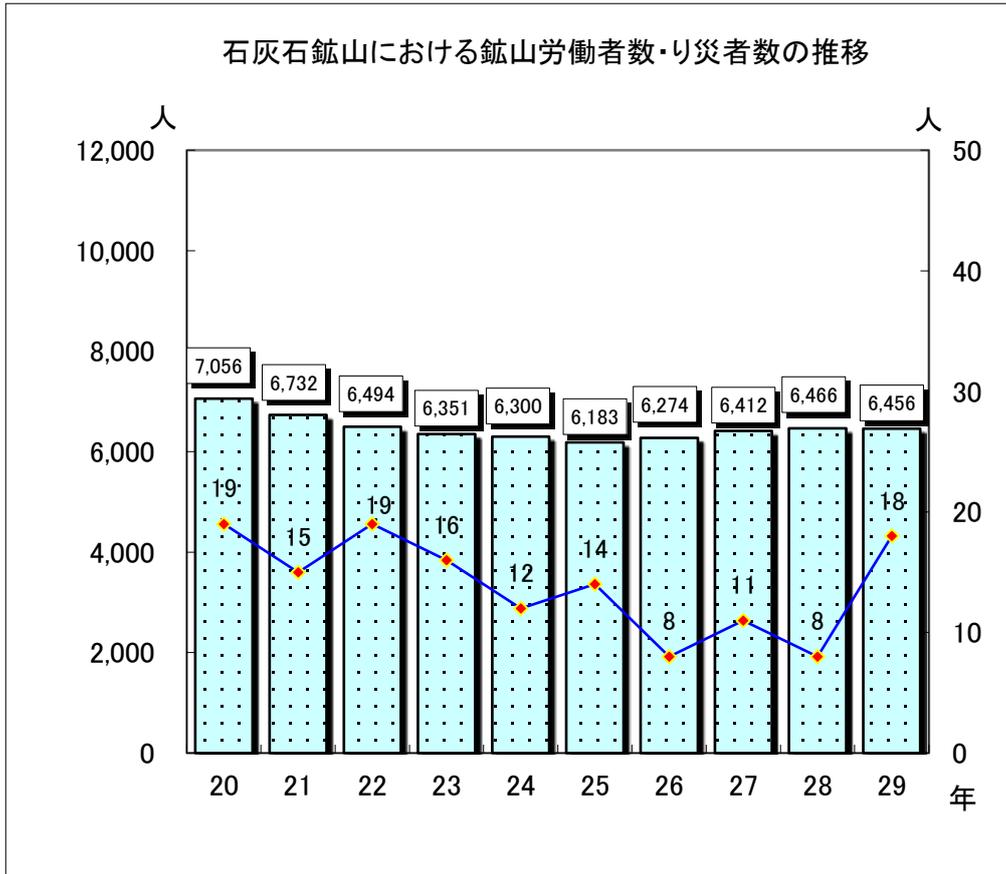
第4図



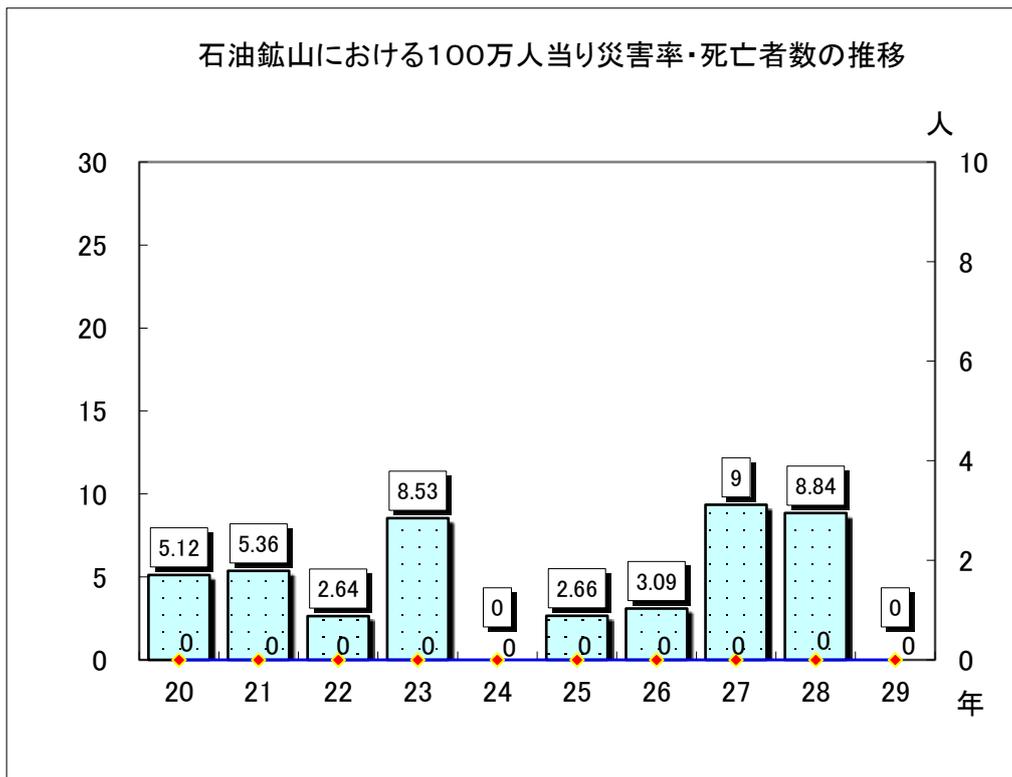
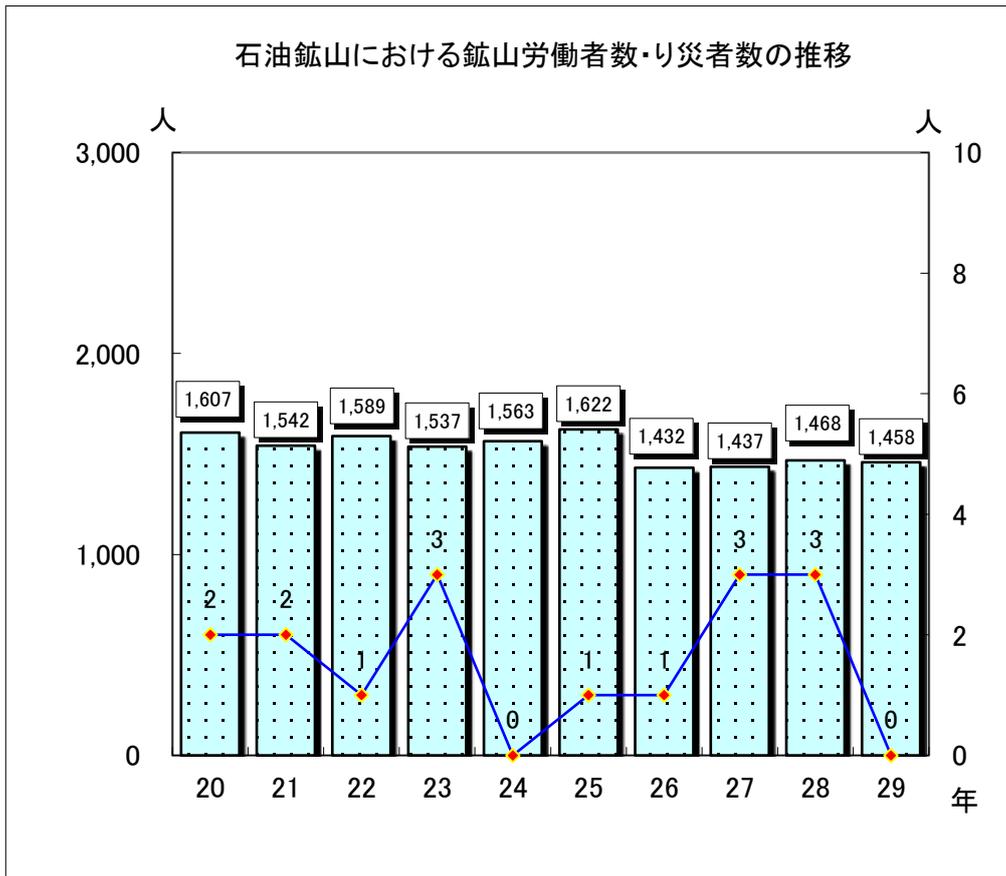
第5図



第6図



第7図



第1表 平成29年全鉱山部門別災害調

部 門 別	稼 行 鉱山数	鉱 山 労 働 者 数			稼 坑内
		坑内	坑外	計	
全鉱山	514	662	10,732	11,394	155,599
石炭鉱山	12	213	327	540	55,994
亜炭鉱山	3	2	7	9	425
金属非金属鉱山	192	199	2,732	2,931	43,070
金属鉱山	54	170	1,334	1,504	36,186
非金属鉱山	138	29	1,398	1,427	6,884
石灰石鉱山	242	248	6,208	6,456	56,110
石油鉱山	65		1,458	1,458	

部 門 別	坑 内 災 害					坑 外 災 害				
	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	回数	死亡	重 傷	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満
全鉱山	7		3		3	6	29	1	15	4
石炭鉱山	2		1		1	2				
亜炭鉱山										
金属非金属鉱山	2		1		1	2	11	1	4	1
金属鉱山	2		1		1	2	3		1	1
非金属鉱山							8	1	3	
石灰石鉱山	3		1		1	2	17		11	3
石油鉱山							1			

働 延 人 員		稼 働 延 時 間		
坑外	計	坑内	坑外	計
2,525,317	2,680,916	1,299,568	20,023,837	21,323,405
84,262	140,256	491,450	722,782	1,214,232
986	1,411	3,400	7,888	11,288
614,099	657,169	340,258	4,810,107	5,150,365
291,348	327,534	282,506	2,286,711	2,569,217
322,751	329,635	57,752	2,523,396	2,581,148
1,505,225	1,561,335	464,460	11,999,849	12,464,309
320,745	320,745		2,483,211	2,483,211

害		坑 内 外 災 害					損 失 日 数			
軽傷	計	回数	死亡	重 傷		軽傷	計	坑内	坑外	計
				4週以上	2週以上 4週未満					
5	25	36	1	18	4	8	31	231	9,241	9,472
		2		1		1	2	54		54
3	9	13	1	5	1	4	11	56	8,215	8,271
	2	5		2	1	1	4	56	95	151
3	7	8	1	3		3	7		8,120	8,120
2	16	20		12	3	3	18	121	1,026	1,147
		1								

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

部 門 別	稼 働 延 1 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	44.99		19.28		19.28	38.56	11.48	0.40
石炭鉱山	35.72		17.86		17.86	35.72		
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	46.44		23.22		23.22	46.44	17.91	1.63
金属鉱山	55.27		27.63		27.63	55.27	10.30	
非金属鉱山							24.79	3.10
石灰石鉱山	53.47		17.82		17.82	35.64	11.29	
石油鉱山							3.12	

部 門 別	稼 働 延 1 0 0							
	坑 内 災 害						坑	
	回数	死亡	重 傷		軽 傷	計	回数	死亡
			4週以上	2週以上 4週未満				
全鉱山	5.39		2.31		2.31	4.62	1.45	0.05
石炭鉱山	4.07		2.03		2.03	4.07		
亜炭鉱山								
金属非金属鉱山	5.88		2.94		2.94	5.88	2.29	0.21
金属鉱山	7.08		3.54		3.54	7.08	1.31	
非金属鉱山							3.17	0.40
石灰石鉱山	6.46		2.15		2.15	4.31	1.42	
石油鉱山							0.40	

部 門 別	強 度 率		
	坑内	坑外	計
全鉱山	0.18	0.46	0.44
石炭鉱山	0.11		0.04
亜炭鉱山			
金属非金属鉱山	0.16	1.71	1.61
金属鉱山	0.20	0.04	0.06
非金属鉱山		3.22	3.15
石灰石鉱山	0.26	0.09	0.09
石油鉱山			

0 万人 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
5.94	1.58	1.98	9.90	13.43	0.37	6.71	1.49	2.98	11.56
				14.26		7.13		7.13	14.26
6.51	1.63	4.89	14.66	19.78	1.52	7.61	1.52	6.09	16.74
3.43	3.43		6.86	15.27		6.11	3.05	3.05	12.21
9.30		9.30	21.69	24.27	3.03	9.10		9.10	21.24
7.31	1.99	1.33	10.63	12.81		7.69	1.92	1.92	11.53
				3.12					

万 時 間 当 たり 災 害 率									
外 災 害				坑 内 外 災 害					
重 傷		軽 傷	計	回 数	死 亡	重 傷		軽 傷	計
4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満		
0.75	0.20	0.25	1.25	1.69	0.05	0.84	0.19	0.38	1.45
				1.65		0.82		0.82	1.65
0.83	0.21	0.62	1.87	2.52	0.19	0.97	0.19	0.78	2.14
0.44	0.44		0.87	1.95		0.78	0.39	0.39	1.56
1.19		1.19	2.77	3.10	0.39	1.16		1.16	2.71
0.92	0.25	0.17	1.33	1.60		0.96	0.24	0.24	1.44
				0.40					

第2表 平成29年全鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年	517	11,386	2,685,480	21,543,336
28年	518	11,448	2,726,469	22,161,193
29年	514	11,393	2,661,559	21,323,405
1月	515	11,260	208,827	1,654,994
2月	515	11,320	215,557	1,705,917
3月	515	11,285	229,576	1,821,805
4月	517	11,432	225,776	1,810,208
5月	518	11,478	221,198	1,770,751
6月	517	11,523	235,851	1,889,663
7月	516	11,442	225,421	1,797,049
8月	516	11,424	199,814	1,735,146
9月	515	11,433	223,462	1,778,175
10月	514	11,485	228,376	1,804,882
11月	513	11,361	224,926	1,787,122
12月	514	11,274	222,775	1,767,694

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年	10.05	0.74	3.35	1.49	1.49	7.08	1.25
28年	7.34	1.10	3.30	0.37	1.10	5.87	0.90
29年	13.53	0.38	6.76	1.50	3.01	11.65	1.69
1月	9.58		4.79			4.79	1.21
2月	27.83		13.92	4.64	4.64	23.20	3.52
3月	8.71		4.36		4.36	8.71	1.10
4月	26.58		8.86	4.43	8.86	22.15	3.31
5月	13.56		4.52		4.52	9.04	1.69
6月	4.24		4.24			4.24	0.53
7月	4.44		8.87			8.87	0.56
8月	10.01		5.00		5.00	10.01	1.15
9月	8.95		8.95			8.95	1.12
10月	4.38						0.55
11月	26.68		8.89	8.89	4.45	22.23	3.36
12月	17.96	4.49	8.98		4.49	17.96	2.26

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
27	2	9	4	4	19	15,906
20	3	9	1	3	16	23,293
36	1	18	4	8	31	9,472
2		1			1	72
6		3	1	1	5	180
2		1		1	2	145
6		2	1	2	5	421
3		1		1	2	136
1		1			1	32
1		2			2	210
2		1		1	2	37
2		2			2	298
1						
6		2	2	1	5	220
4	1	2		1	4	7,721

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.09	0.42	0.19	0.19	0.88	0.74
0.14	0.41	0.05	0.14	0.72	1.05
0.05	0.84	0.19	0.38	1.45	0.44
	0.60			0.60	0.04
	1.76	0.59	0.59	2.93	0.11
	0.55		0.55	1.10	0.08
	1.10	0.55	1.10	2.76	0.23
	0.56		0.56	1.13	0.08
	0.53			0.53	0.02
	1.11			1.11	0.12
	0.58		0.58	1.15	0.02
	1.12			1.12	0.17
	1.12	1.12	0.56	2.80	0.12
0.57	1.13		0.57	2.26	4.37

第3表 平成29年石炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	12	540	140,256	1,214,232
1月	13	588	11,791	102,061
2月	13	574	11,924	103,806
3月	13	563	12,723	110,287
4月	13	535	11,627	101,446
5月	13	545	11,434	98,751
6月	13	549	12,128	105,166
7月	12	545	11,883	102,721
8月	12	533	11,431	98,309
9月	12	520	11,352	98,087
10月	12	520	11,436	98,473
11月	12	505	11,374	98,591
12月	12	504	11,153	96,534

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	14.26		7.13		7.13	14.26	
1月							
2月	83.86				83.86	83.86	
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月	87.92		87.92			87.92	
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
2		1		1	2	54
1				1	1	11
1		1			1	43

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.82		0.82	1.65	0.04
			9.63	9.63	0.11
	10.14			10.14	0.44

第4表 平成29年石炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働数	稼働鉱山数	月報提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数					損日	失数
								死亡	重傷	軽傷		計		
										4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	12.00		11	540	140,256	1,214,232	2		1		1	2	54	
東北														
関東														
中部														
近畿														
中国														
四国														
九州														
那覇														
計	12.00		11	540	140,256	1,214,232	2		1		1	2	54	

監督部別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延100万時間当たり災害率					強度率	
	回数	死亡	重傷		軽傷	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満				4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	14.26		7.13		7.13	14.26	1.65	0.82		0.82	1.65	0.04
東北												
関東												
中部												
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	14.26		7.13		7.13	14.26	1.65	0.82		0.82	1.65	0.04

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	189	24	213	51,152	4,842	55,994	448,088	43,362	491,450
坑外	159	168	327	41,632	42,630	84,262	336,876	385,906	722,782
計	348	192	540	92,784	47,472	140,256	784,964	429,268	1,214,232

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違う場合があります。

第5表 平成29年石炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数	
				重傷		軽傷			
				4週以上	2週以上 4週未満				
坑内	落盤又は側壁の崩壊	1		1			1	43	
	浮石の落下（前項以外）								
	ガス又は炭じんの爆発								
	ガス中毒又は窒息								
	ガス突出								
	山はね								
	自然発火								
	発破又は火薬類のため								
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断							
		その他の							
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断							
		鉱車の逸走又は脱線							
		鉱車に接触又は挟撃							
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1				1	1	11
		コンベアのため							
		その他の							
	出水								
	火災								
	機械のため								
	電気のため								
	飛石又は転石								
工具のため									
粉じんのため									
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）									
取扱中の器材鉱物等のため									
墜落									
転倒									
その他									
計		2		1		1	2	54	
坑外	岩盤の崩壊								
	発破又は火薬類のため								
	火災								
	風水害								
	運搬装置のため	鉱車のため							
		架空索道のため							
		車両系鉱山機械又は自動車のため							
		コンベアのため							
		その他の							
		さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）								
	電気のため								
	ボイラーの破裂								
	しゃく熱溶融物のため								
	劇物のため								
	飛石又は転石								
	工具のため								
	粉じんのため								
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
	取扱中の器材鉱物等のため								
	墜落								
転倒									
その他									
計									
総計		2		1		1	2	54	

第6表 平成29年亜炭鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	3	9	1,411	11,288
1月	3	8	91	728
2月	3	8	116	928
3月	3	8	127	1,016
4月	3	10	121	968
5月	3	10	107	856
6月	3	8	129	1,032
7月	3	10	123	984
8月	3	10	103	824
9月	3	10	125	1,000
10月	3	10	132	1,056
11月	3	10	123	984
12月	3	8	114	912

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年							
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月							
12月							

第7表 平成29年度炭鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損日 数	
							死亡	重傷		軽傷		
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道												
東北	1	1	1	44	352							
関東	1	1	7	1,367	10,936							
中部	1	1	1									
近畿												
中国												
四国												
九州												
那覇												
計	3	3	9	1,411	11,288							

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	軽傷			
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道										
東北										
関東										
中部										
近畿										
中国										
四国										
九州										
那覇										
計										

	月末労働者数		稼働延人員		稼働延時間	
	直轄	請負	直轄	請負	直轄	請負
坑内	2		425		3,400	
坑外	7		986		7,888	
計	9		1,411		11,288	

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第8表 平成29年亜炭鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
	転倒							
その他の								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
墜落								
転倒								
その他の								
計								
総計								

第9表 平成29年金属非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	192	2,930	657,103	5,150,365
1月	193	2,866	50,820	398,665
2月	193	2,905	53,218	416,098
3月	193	2,914	56,203	440,543
4月	193	2,925	54,805	430,712
5月	193	2,921	52,195	408,752
6月	193	2,930	56,946	449,494
7月	193	2,965	55,184	433,749
8月	193	2,949	53,146	418,737
9月	192	2,958	55,280	434,514
10月	192	2,962	58,109	447,371
11月	191	2,925	55,817	437,882
12月	192	2,944	55,380	433,848

年月別	稼働延100万人当たり災害率						稼 回数
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	19.78	1.52	7.61	1.52	6.09	16.74	2.52
1月	19.68		19.68			19.68	2.51
2月	18.79		18.79			18.79	2.40
3月	17.79				17.79	17.79	2.27
4月	72.99		18.25		36.49	54.74	9.29
5月	38.32		19.16		19.16	38.32	4.89
6月							
7月							
8月	18.82						2.39
9月							
10月							
11月	35.83		17.92	17.92		35.83	4.57
12月	18.06	18.06				18.06	2.30

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
13	1	5	1	4	11	8,271
1		1			1	72
1		1			1	48
1				1	1	8
4		1		2	3	355
2		1		1	2	136
1						
2		1	1		2	152
1	1				1	7,500

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.19	0.97	0.19	0.78	2.14	1.61
	2.51			2.51	0.18
	2.40			2.40	0.12
			2.27	2.27	0.02
	2.32		4.64	6.97	0.82
	2.45		2.45	4.89	0.33
	2.28	2.28		4.57	0.35
2.30				2.30	17.29

第10表 平成29年金属非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損 日数		
							死亡	重傷		軽傷			
								4週以上	2週以上 4週未満				
北海道	8	8	44	9,907	76,055								
東北	36	36	344	78,192	595,399	1		1			1	339	
関東	28	26	331	79,231	657,352	3		1			2	7,630	
中部	44	42	968	223,919	1,753,315	5			2	1	5	157	
近畿	27	27	283	53,396	409,829	1					1	10	
中国	21	21	321	67,944	522,470	2			1		2	135	
四国	6	8	66	15,257	115,258								
九州	21	22	571	128,883	1,019,233	1							
那覇	1	1	3	374	1,454								
計	192	191	2,931	657,103	5,150,365	13		1	5	1	4	11	8,271

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北	12.79		12.79			12.79	1.68		1.68			1.68	0.57
関東	37.86	12.62	12.62			25.24	4.56	1.52	1.52			3.04	11.61
中部	22.33		8.93	4.47	8.93	22.33	2.85		1.14	0.57	1.14	2.85	0.09
近畿	18.73				18.73	18.73	2.44				2.44	2.44	0.02
中国	29.44		14.72		14.72	29.44	3.83		1.91		1.91	3.83	0.26
四国													
九州	7.76						0.98						
那覇													
計	19.78	1.52	7.61	1.52	6.09	16.74	2.52	0.19	0.97	0.19	0.78	2.14	1.61

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	115	84	199	26,015	17,055	43,070	204,622	135,636	340,258
坑外	2,233	500	2,733	510,887	103,212	614,099	4,163,584	787,523	4,951,107
計	2,348	584	2,932	536,902	120,267	657,169	4,368,206	923,159	5,291,365

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第11表 平成29年金属非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒環物のため（罹災者の持っている物以外）	1			1	1	8		
取扱中の器材鉱物等のため	1		1		1	48		
墜落								
転倒								
その他								
計		2		1	1	2	56	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2		1		1	90
		その他の						
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため	1			1	1	23	
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒環物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	2		1		1	2	345	
墜落	3		1		2	3	146	
転倒	1		1			1	72	
その他								
計		10		4	1	3	8	676
総計		12		5	1	4	10	732

第12表 平成29年金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	54	1,504	327,468	2,569,217
1月	52	1,465	26,029	204,616
2月	52	1,495	26,113	203,543
3月	52	1,496	27,877	218,822
4月	52	1,490	26,827	210,672
5月	52	1,477	25,876	203,187
6月	52	1,486	28,100	223,327
7月	53	1,524	27,489	215,477
8月	53	1,518	27,463	215,339
9月	53	1,521	27,598	215,734
10月	53	1,537	28,874	225,676
11月	53	1,507	27,583	216,024
12月	54	1,526	27,639	216,800

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	15.27		6.11	3.05	3.05	12.21	1.95
1月	38.42		38.42			38.42	4.89
2月	38.30		38.30			38.30	4.91
3月	35.87				35.87	35.87	4.57
4月							
5月							
6月							
7月							
8月	36.41						4.64
9月							
10月							
11月	36.25			36.25		36.25	4.63
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
5		2	1	1	4	151
1		1			1	72
1		1			1	48
1				1	1	8
1						
1			1		1	23

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.78	0.39	0.39	1.56	0.06
	4.89			4.89	0.35
	4.91			4.91	0.24
			4.57	4.57	0.04
		4.63		4.63	0.11

第1.3表 平成29年金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働数 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損 日数	
							死亡	重傷		軽傷		計
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	6	6	33	7,921	59,391							
東北	25	25	170	34,766	242,093							
関東	2	2	4	700	5,933							
中部	1	1	656	152,224	1,217,681	4		2	1	4	151	
近畿	7	7	64	5,318	41,395							
中国	4	4	119	24,476	183,039							
四国		2	15	2,152	12,300							
九州	9	10	444	99,911	807,385	1						
那覇												
計	54	57	1,505	327,468	2,569,217	5		2	1	4	151	

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率		
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			計	
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満			
北海道											
東北											
関東											
中部	26.28		13.14	6.57	3.28		1.64	0.82	0.82	3.28	0.12
近畿											
中国											
四国	10.01					1.24					
九州											
那覇											
計	15.27		6.11	3.05	1.95		0.78	0.39	0.39	1.56	0.06

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	86	84	170	19,131	17,055	36,186	146,870	135,636	282,506
坑外	1,038	296	1,334	232,635	58,713	291,348	1,975,734	451,977	2,427,711
計	1,124	380	1,504	251,766	75,768	327,534	2,122,604	587,613	2,710,217

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第14表 平成29年金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒環物のため（罹災者の持っている物以外）	1			1	1	8		
取扱中の器材鉱物等のため	1		1		1	48		
墜落								
転倒								
その他								
計		2		1	1	2	56	
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災							
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	1					
		コンベアのため						
	その他の							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため	1			1	1	23	
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒環物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒	1		1		1	72		
その他								
計		3		1	1	2	95	
総計		5		2	1	4	151	

第15表 平成29年非金属鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	138	1,427	329,635	2,581,148
1月	141	1,401	24,791	194,049
2月	141	1,410	27,105	212,555
3月	141	1,418	28,326	221,721
4月	141	1,435	27,978	220,040
5月	141	1,444	26,319	205,565
6月	141	1,444	28,846	226,167
7月	140	1,441	27,695	218,272
8月	140	1,431	25,683	203,398
9月	139	1,437	27,682	218,780
10月	139	1,425	29,235	221,695
11月	138	1,418	28,234	221,858
12月	138	1,418	27,741	217,048

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	24.27	3.03	9.10		9.10	21.24	
1月							
2月							
3月							
4月	142.97		35.74		71.48	107.23	
5月	75.99		38.00		38.00	75.99	
6月							
7月							
8月							
9月							
10月							
11月	35.42		35.42			35.42	
12月	36.05	36.05				36.05	

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
8	1	3		3	7	8,120
4		1		2	3	355
2		1		1	2	136
1		1			1	129
1	1				1	7,500

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
0.39	1.16		1.16	2.71	3.15
	4.54		9.09	13.63	1.61
	4.86		4.86	9.73	0.66
	4.51			4.51	0.58
4.61				4.61	34.55

第16表 平成29年非金属鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働数 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損 日数	
							死亡	重傷		軽傷		計
								4週以上	2週以上 4週未満			
北海道	2	2	11	1,986	16,664							
東北	11	11	173	43,426	353,306	1		1			1	339
関東	26	24	327	78,531	651,419	3		1			2	7,630
中部	43	41	313	71,695	535,634	1					1	6
近畿	20	20	219	48,078	368,434	1					1	10
中国	17	17	203	43,468	339,431	2			1		1	135
四国	6	6	51	13,105	102,958							
九州	12	12	128	28,972	211,848							
那覇	1	1	3	374	1,454							
計	138	134	1,428	329,635	2,581,148	8		1	3		7	8,120

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						強度率
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北	23.03		23.03		23.03	2.83			2.83			2.83	0.96
関東	38.20	12.73	12.73		25.47	4.61	1.54		1.54			3.07	11.71
中部	13.95				13.95	1.87					1.87	1.87	0.01
近畿	20.80				20.80	2.71					2.71	2.71	0.03
中国	46.01		23.01		46.01	5.89			2.95		2.95	5.89	0.40
四国													
九州													
那覇													
計	24.27	3.03	9.10		21.24	3.10	0.39		1.16		1.16	2.71	3.15

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	29		29	6,884		6,884	57,752		57,752
坑外	1,195	203	1,398	278,252	44,499	322,751	2,187,850	335,546	2,523,396
計	1,224	203	1,427	285,136	44,499	329,635	2,245,602	335,546	2,581,148

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算(四捨五入)により表間で値が違ふ場合があります。

第17表 平成29年非金属鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	2	1	1	2	7,629	
		コンベアのため						
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	2		1	1	2	345		
墜落	3		1	2	3	146		
転倒								
その他								
計	8	1	3	3	7	8,120		
総計	8	1	3	3	7	8,120		

第18表 平成29年石灰石鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	242	6,456	1,561,335	12,464,309
1月	244	6,443	122,264	975,980
2月	244	6,450	126,394	1,007,221
3月	243	6,444	134,850	1,077,355
4月	244	6,443	129,404	1,035,334
5月	244	6,453	127,756	1,017,126
6月	243	6,461	135,659	1,080,526
7月	243	6,476	131,181	1,049,809
8月	243	6,476	128,269	1,020,132
9月	243	6,474	130,833	1,045,251
10月	242	6,443	132,480	1,058,869
11月	242	6,467	131,993	1,055,604
12月	242	6,439	130,252	1,041,103

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼働延回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	12.81		7.69	1.92	1.92	11.53	1.60
1月	8.18						1.02
2月	31.65		15.82	7.91		23.74	3.97
3月	7.42		7.42			7.42	0.93
4月	15.46		7.73	7.73		15.46	1.93
5月	7.83						0.98
6月	7.37		7.37			7.37	0.93
7月	7.62		15.25			15.25	0.95
8月	7.80		7.80		7.80	15.59	0.98
9月	15.29		15.29			15.29	1.91
10月							
11月	22.73			7.58	7.58	15.15	2.84
12月	23.03		15.35		7.68	23.03	2.88

回数	り 災 者 数					損失 日数
	死亡	重傷		軽傷	計	
		4週以上	2週以上 4週未満			
20		12	3	3	18	1,147
1						
4		2	1		3	121
1		1			1	137
2		1	1		2	66
1						
1		1			1	32
1		2			2	210
1		1		1	2	37
2		2			2	298
3			1	1	2	25
3		2		1	3	221

働延100万時間当たり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			
	0.96	0.24	0.24	1.44	0.09
	1.99	0.99		2.98	0.12
	0.93			0.93	0.13
	0.97	0.97		1.93	0.06
	0.93			0.93	0.03
	1.91			1.91	0.20
	0.98		0.98	1.96	0.04
	1.91			1.91	0.29
		0.95	0.95	1.89	0.02
	1.92		0.96	2.88	0.21

第19表 平成29年石灰石鉱山監督部別災害調

監督部別	稼行 鉱山数	月報 提出 鉱山数	鉱山労 働者数	稼働 延人員	稼働 延時間	回数	罹災者数				損 日数	
							死亡	軽傷	重傷			計
									4週以上	2週以上 4週未満		
北海道	14	13	320	80,141	670,067							
東北	21	21	704	171,483	1,373,672	2			1		1	21
関東	40	39	1,411	338,296	2,775,562	5			2		3	157
中部	20	20	801	192,191	1,544,667	1			1		1	128
近畿	6	6	172	34,441	277,134	1			2		2	210
中国	32	32	1,098	274,930	2,153,393	7			4	2	7	453
四国	11	11	391	94,684	690,747	1					1	4
九州	18	18	990	246,102	1,926,730	2			2		2	144
那覇	80	76	570	129,067	1,052,337	1			1		1	30
計	242	236	6,457	1,561,335	12,464,309	20			12	3	18	1,147

監督部別	稼働延100万人当たり災害率						稼働延100万時間当たり災害率						
	回数	死亡	重傷		軽傷	計	回数	死亡	重傷		軽傷	計	強度率
			4週以上	2週以上 4週未満					4週以上	2週以上 4週未満			
北海道													
東北	11.66		5.83		5.83	1.46		0.73		0.36		0.73	0.02
関東	14.78		5.91	2.96	8.87	1.80		0.72		0.36		1.08	0.06
中部	5.20		5.20		5.20	0.65		0.65				0.65	0.08
近畿	29.04		58.07		58.07	3.61		7.22				7.22	0.76
中国	25.46		14.55	7.27	25.46	3.25		1.86	0.93	0.46		3.25	0.21
四国	10.56			10.56	10.56	1.45				1.45		1.45	0.01
九州	8.13		8.13		8.13	1.04		1.04				1.04	0.07
那覇	7.75		7.75		7.75	0.95		0.95				0.95	0.03
計	12.81		7.69	1.92	11.53	1.60		0.96	0.24	0.24		1.44	0.09

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内	118	130	248	28,504	27,606	56,110	227,938	236,522	464,460
坑外	4,148	2,060	6,208	1,002,720	502,505	1,505,225	7,940,259	4,059,590	11,999,849
計	4,266	2,190	6,456	1,031,224	530,111	1,561,335	8,168,197	4,296,112	12,464,309

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第20表 平成29年石灰石鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他							
	出水							
	火災	1						
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石	1		1		1	114	
工具のため								
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他	1				1	7		
計	3		1		1	121		
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため	1						
	火災	3						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため	3		2	1	3	187
		コンベアのため	5		2	2	1	5
	その他							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）	1		1		1	33	
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため	1		2		2	62		
墜落	2		3		3	347		
転倒	2		1	1	2	116		
その他								
計	18		11	3	2	16	1,026	
総計	21		12	3	3	18	1,147	

第21表 平成29年石油鉱山月別災害調

年月別	稼行 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間
27年				
28年				
29年	65	1,458	301,454	2,483,211
1月	62	1,355	23,861	177,560
2月	62	1,383	23,905	177,864
3月	63	1,356	25,673	192,604
4月	64	1,519	29,819	241,748
5月	65	1,549	29,706	245,266
6月	65	1,575	30,989	253,445
7月	65	1,446	27,050	209,786
8月	65	1,456	6,865	197,144
9月	65	1,471	25,872	199,323
10月	65	1,550	26,219	199,113
11月	65	1,454	25,619	194,061
12月	65	1,379	25,876	195,297

年月別	稼働延100万人当たり災害率					稼 回数	
	回数	死亡	重傷		軽傷		計
			4週以上	2週以上 4週未満			
27年							
28年							
29年	3.32					0.40	
1月							
2月							
3月							
4月							
5月							
6月							
7月							
8月							
9月							
10月	38.14					5.02	
11月							
12月							

回数	り 災 者 数				損失 日数	
	死亡	重傷		軽傷		計
		4週以上	2週以上 4週未満			
1						
1						

働延 1 0 0 万時間あたり災害率					強度率
死亡	重傷		軽傷	計	
	4週以上	2週以上 4週未満			

第2.2表 平成29年石油鉱山監督部別災害調

監督部別	稼働数	稼働鉱山数	月報提出 鉱山数	鉱山労働者数	稼働延人員	稼働延時間	回数	罹災者数				損日数	失数	
								死亡	重傷 4週以上	軽傷 2週以上 4週未満	計			
北海道	6	6	6	162	30,987	252,465								
東北	13	13	13	172	34,938	260,040								
関東	33	33	33	1,000	208,166	1,723,368	1							
中部	1	1	1	43	15,098	181,256								
近畿														
中国														
四国														
九州	6	6	6	41	7,605	47,424								
那覇	6	6	6	41	4,660	18,658								
計	65	65	65	1,459	301,454	2,483,211	1							

監督部別	稼働延100万人当たり災害率				稼働延100万時間当たり災害率				強度率	
	回数	死亡	重傷		回数	死亡	重傷			計
			4週以上	2週以上 4週未満			4週以上	2週以上 4週未満		
北海道										
東北										
関東	4.80				0.58					
中部										
近畿										
中国										
四国										
九州										
那覇										
計	3.32				0.40					

	月末労働者数			稼働延人員			稼働延時間		
	直轄	請負	計	直轄	請負	計	直轄	請負	計
坑内									
坑外	1,175	283	1,458	262,208	58,537	320,745	1,998,479	484,732	2,483,211
計	1,175	283	1,458	262,208	58,537	320,745	1,998,479	484,732	2,483,211

鉱山労働者数は月平均を算出しているため、計算（四捨五入）により表間で値が違ふ場合があります。

第23表 平成29年石油鉱山事由別災害調

事由	種別	回数	死亡	負傷			合計	損失日数
				重傷		軽傷		
				4週以上	2週以上 4週未満			
坑内	落盤又は側壁の崩壊							
	浮石の落下（前項以外）							
	ガス又は炭じんの爆発							
	ガス中毒又は窒息							
	ガス突出							
	山はね							
	自然発火							
	発破又は火薬類のため							
	立坑巻揚装置のため	チェーン又はロープの切断						
		その他の						
	前項以外の運搬装置のため	チェーン又はロープの切断						
		鉱車の逸走又は脱線						
		鉱車に接触又は挟撃						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	出水							
	火災							
	機械のため							
	電気のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
	粉じんのため							
	落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）							
	取扱中の器材鉱物等のため							
	墜落							
転倒								
その他								
計								
坑外	岩盤の崩壊							
	発破又は火薬類のため							
	火災	1						
	風水害							
	運搬装置のため	鉱車のため						
		架空索道のため						
		車両系鉱山機械又は自動車のため						
		コンベアのため						
	その他の							
	さく井機械のため							
	機械のため（石油鉱山については前項以外）							
	電気のため							
	ボイラーの破裂							
	しゃく熱溶融物のため							
	劇物のため							
	飛石又は転石							
	工具のため							
粉じんのため								
落下物又は倒壊物のため（罹災者の持っている物以外）								
取扱中の器材鉱物等のため								
墜落								
転倒								
その他								
計	1							
総計	1							